



紫光

令和5年度 1月号
亀岡市立詳徳小学校

令和6年1月9日発行

【TEL】0771-24-5669

【HP】<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/esho/>



詳徳小ホームページ
QRコード

3学期のスタートです

令和6年、新しい年が幕を開けました。旧年中は、本校教育に温かいご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年の始まり早々に起こった能登半島地震。京都でも大きな揺れを感じました。日に日に被害の状況が明らかとなり、その大きさに心が痛みます。お亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた皆様に謹んでお見舞い申し上げ、被災地域の一日も早い復旧を心よりお祈りいたします。

今日から3学期が始まりました。3学期は、学年という階段を一つ上がり、新しい学年へとつなぐ大切な学期です。6年生にとっては、中学校への進学が間近に迫ってきました。階段を一つ上がるためには、体を支える足にしっかりと力を込めなければなりませんし、踏ん張っても崩れない土台が必要です。丈夫な土台はすぐにはできません。日々の一つ一つの学習や取組を着実に丁寧に取り組んでいくこと、結果だけではなくその過程の意味を理解し、最後まで諦めず粘り強くやり抜くことが大切です。確かな歩みを積み重ね、次へのステップが自信を持って踏み出せるような3学期にしたいと思います。

さて、冬休みはいかがお過ごしだったでしょうか。私自身は、例年と変わらない年越し、年始を過ごしました。読みたかった本を何冊か読むことができたのですが、その中の一冊をご紹介します。「お探し物は図書室まで」(青山美智子著 2020年ポプラ社)という本で、何度も読み返すほど好きな本です。自らの生き方に悩む人々が、ふとしたきっかけでまちのコミュニティハウスの中にある小さな図書室を訪れます。そこには少しぶっきらぼうではありますが、話を聴いてくれる小町さんという司書さんがいます。訪れた人それぞれが自分の本音や思いを話すと、司書さんは探している本とともに、一見関係のない変わった本を選び、付録として羊毛フェルトでつくったマスコットを渡します。そしてその本やマスコットを通して、自分が本当に探していた物にたどり着くといったストーリーです。本にもマスコットにも魔力のようなものがあるわけではありません。本文中にはこう記されています。「本も、作り手のねらいとは関係のないところで、そこに書かれた幾ばくかの言葉を、読んだ人が自分自身に紐付けてその人だけの何かを得るんです」

子ども達は様々な願いや目標を持っています。それらを叶えるために、つい手段や方法を教え、道を作ってしまうがちです。それが必要なときもあるかもしれませんが、子ども達自身が、くねくねと回り道をしながらでも、学習したことを自分と繋げ、一人一人の真の学びに変えていく過程が何より重要なことだと、この本を通して改めて感じました。

3学期は短い学期ですが、落ち着いたゆったりとした気持ちで、子ども達の気づきや学びに寄り添っていただきたいと思います。

今年も、教職員一同力を合わせて本校教育を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様には、これまで同様に、ご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

亀岡市立詳徳小学校長 平井 眞理子

【1月の行事予定】

- 9日(火) 始業式 登校指導
短縮4校時【12:20下校】
- 10日(水) 短縮4校時【13:10下校】登校指導
給食開始 発育測定(高) 学校諸費振替日
- 11日(木) 発育測定(中) 学力テスト(国)
- 12日(金) 発育測定(低) 学力テスト(算)
校内書き初め展(~16日)
※15:30~18:00
- 15日(月) こころの相談週間 バルマーク強化週間
発育測定(ひまわり)
- 16日(火) 児童委員会⑥
- 17日(水) 短縮5校時【13:55下校】
- 22日(月) 給食週間(~26日)

- 25日(木) ミニ集会
- 30日(火) 5年校外学習(サンガスタジアム)

【児童の欠席連絡について】

これまで、保護者連携アプリ tetoru による欠席連絡は8:15までとしておりましたが、1月10日(水)より8:00までといたします。8:00以降は、直接学校にお電話ください。

欠席連絡につきましては、以下のいずれかの方法でお願いします。

- ① 連絡帳を兄弟、または近所の児童に預ける。
 - ② Tetoruに入力する。(8:00まで)
 - ③ 学校に電話する。(8:00~8:30)
- ご理解・ご協力をお願いいたします。